

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の項目について

1. 調査項目数

必須項目 39問 任意項目 27問 (参考:H28 必須項目 33問 任意項目 30問)

2. 新たに追加された調査項目 (3問)

【1問目】

以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか (個人の活動も含みます)						
会・グループ等	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない
① ボランティア	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ ([介護予防のための通いの場等について各市町村が使っている名称(通いの場が何種類かある場合は列挙する)を入れる] など) 介護予防のための通いの場					5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

⑤の部分には、調査を実施する市町村が推進している介護予防のための通いの場等について、調査対象者が回答しやすいよう、各市町村が使っている名称を入れて調査します。

対応:

追加箇所 「一般高齢者(1)ー① P5 ①」

「要支援、要介護認定者及び総合事業対象者(1)ー② P5 ①」

◎ 習志野市で行っている介護予防のための通いの場 (新設)

- ・ てんとうむし体操(転倒予防体操)
- ・ 地域サロン(地域テラス)
- ・ 高齢者のつどい を追加する

【2、3問目】

認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか	
1. はい	2. いいえ
認知症に関する相談窓口を知っていますか	
1. はい	2. いいえ

対応:

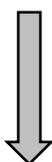
追加箇所「一般高齢者(1)－① P8 ⑪～⑬」

「要支援、要介護認定者及び総合事業対象者 (1)－② P14 ⑥～⑧」

「一般若年者(1)－④ P2 問9～問11」

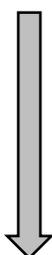
◎ 認知症施策に関する市独自の調査項目箇所に追加し、設問の順番を調整する

(修正前)



- ・ 認知症サポーター養成講座を受けたことがあるか
- ・ 自分や家族が認知症になったとき、どうしたらよいか考えたことがあるか
- ・ 身近な方に認知症の疑いがあるとき、どこに相談するか、または相談しましたか

(修正後)



- ・ 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか(新設)
- ・ 認知症に関する相談窓口を知っていますか(新設)
- ・ (上記で「はい」と答えた方)どこに相談しますか、または相談しましたか(修正)
- ・ 自分や家族が認知症になったとき、どうしたらよいか考えたことがあるか
- ・ 認知症サポーター養成講座を受けたことがあるか